

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか、どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

令和6年9月定例会 一般質問

門馬 まりえ 議員

带状疱疹のワクチン
接種費用の助成は？

福島県内で带状疱疹ワクチンの接種費用を一部助成している自治体もある中で、町として予防接種法に基づかない任意の予防接種ですが、接種費用の助成を検討いただけないか伺います。

厚生労働省の検討を注視

厚生労働省における厚生科学審議会で検討

定期接種として

位置づけられた
場合

インフルエンザワクチンと同様の個人負担割合により接種を実施します。

位置づけられ
なかった場合

任意接種としてワクチン接種費用の一部助成について検討していきます。

令和7年度から
带状疱疹ワクチン接種費用約7割助成！

令和7年度から带状疱疹ワクチンの定期接種が始まっております。定期接種の対象は以下の方です。

●対象者

- ①年度内に65歳を迎える方。また、経過措置として年度内に70、75、80、85、90、95、100歳になる方
- ②60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の障害があり、日常生活がほとんど不可能な方

●個人負担費用

接種費用の約3割（費用の約7割助成）

※定期接種の詳細は保健センターまでお問い合わせください（☎0240-27-3040）

5人の議員が
町政を問う

西内 玄太 P9

- 各イベント等での議員座席について
- 各事業におけるJ-クレジットの創出について

北郷 伯弘 P10

- 中東情勢による町の支援体制について
- タクシー券の発行手続きについて

渡邊 忠義 P11

- 第3期復興・創出期間における産業振興の支援について
- 公共施設等の維持管理について

高木 光雄 P12

- 町の入札執行状況について
- 公用車の運用管理について

西本 久雄 P13

- 委託業務における適正履行及び契約管理について
- スポーツ拠点を活かした地域経済とにぎわいの創出について

一般質問は、行政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、説明を求めたり所信を問いたすものです。

議員席

移動・廃止の考えは？

町長／実行委員会で検討していく

西内：サマフェスにおいて、議員等の席を会場南側に設けていますが、商業に有効活用するため移動することはできないか伺います。

町長：浜・中・会津友好協定のもと、来賓席としてサマフェス実行委員会で配置しているものですが、出店エリアの拡充や来場者サービスの向上を図ることも重要だと認識しています。

今後は、議会のご意見をとり入れ、実行委員会において、来場者や会場レイアウトなどを総合的に勘案しながら、議員席の配置について検討していきます。

西内：童謡まつりにおいて、最前列に議員等の席を設けていただいています。出演者や参加者の方々により快適に楽しんでもいただくため、移動または廃止することはできないか伺います。

町長：実行委員会において、来賓席として最前列へ配置してきました。

出演者のご家族や多くの来場者の皆さまに楽しんでいただくことを目的として開催しているものであり、今後は、実行委員会において会場規模や来場者数等を踏まえながら、来賓席の配置や席数の見直しも含め検討を行い、出演者及び来場者の皆さまが快適に参加できる会場運営に努めていきます。

J-クレジット

新しい財源の創出は？

町長／可能性を調査していく

西内：J-クレジット制度は、省エネ設備の導入や再エネの利用によるCO₂等の排出削減量や、適切な森林管理によるCO₂の吸収量を「クレジット」として国が認証する制度で、クレジットを創出および売却が可能となれば、当町の新しい財源となる可能性があります。

当町の森林を活用したクレジットの創出について考えを伺います。

町長：プロジェクト登録やクレジット認証申請における手続きが複雑であり、

クレジット創出・販売の双方においてハードルが高い現況にありますが、今後、森林資源を活用したクレジットの創出は、新たな財源確保や森林整備の促進に繋がることから、森林所有者や関係機関と連携しながらJ-クレジット制度の可能性について調査を進めていきます。

西内：既存の再エネ・省エネ設備を活用したクレジットの創出について考えを伺います。

町長：本町が導入を進めている太陽光発電設備や蓄電池等については、国の補助金を活用した事業であり、同一の環境価値を重複して活用することは認められていないため、クレジット創出及び売却はできません。

一方で、制度そのものは脱炭素化の推進や新たな財源確保につながる可能性があるので、今後実施する事業については、活用可能性も視野に入れながら事業検討を行い、地域脱炭素の推進と新たな財源確保の両立に努めていきます。



にしうち げんた
西内 玄太 議員